

平成29年度

ほおの木っ子

喜多方市立第二小学校 学校だより

平成29年6月9日(金) 第4号

発行責任者 校長 石田 秀喜

＜笑顔いっぱい/元気いっぱい/夢いっぱい ~やり続けて本物にしよう・こつこつがコツ!~＞

Sodateru (ソダテル) Sをとったら・・・

ある実験で、成績のほぼ同じ小学生を「ほめる組」と「叱る組」の2つの組に分け、算数の学習結果を調べたそうです。

「ほめる組」では、テストの回数が増えるにつれて正答率がアップしました。

「叱ってばかりの組」は、2回目はかなり成績がアップしましたが、3回目以降はダウンしていったそうです。

大人でも、ほめられてうれしくない人はいません。

あまりに見え透いたオーバーなほめ言葉は逆効果な場合もありますが、「ハッパ」をかけすぎると子どもは自分からがんばるといった気持ちをなくすることがあります。特に、学年が進むにつれて、外からのハッパは、反発を招くこともあります。

「育てる」をローマ字で書くと、「Sodateru」となります。

この「Sodateru」から「S」をとったら「Odateru」(オダテル)・・・

「おだてる」という言葉は、あまりいい感じには使われませんが、ほめられることで、本人が、「やれそうだ」「できそうだ」というように、その気になってさらにがんばるようになればいいのではないかと考えます。

もちろん、ほめてばかり、おだててばかりではだめですが・・・。



奉仕作業 ありがとうございます。

4日(日)の奉仕作業では、早朝よりお集まりいただき、校舎内外の環境整備にご尽力いただき本当にありがとうございました。校庭の草むしりや整地、各教室のガラスや床磨き、トイレ掃除、そして、肌寒い中でのプール清掃。お蔭さまで、とてもきれいな環境の中で学校生活を送ることができています。また、きれいにしていたプールに水を張り、本日はプール開きの式を行いました。



奉仕作業の後に体育館で実施した親子ドッジビー大会も、笑顔いっぱい、元気いっぱいの歓声が響きわたり、とても楽しいひとときを過ごすことができました。

14名が県大会へ ~特設陸上~

4日(日)あいづ陸上競技場で行われた「第33回全校小学校陸上競技交流大会会津予選会」で、本校の子どもたちはそれぞれに自己ベストを更新するなど大活躍しました。以下の皆さんは9日に福島市で行われる県大会に出場します。 **フレイフレー ほーおーの木!!**

- 優勝・・・6年女子100㍎ 田中麻央 女子80㍎H 山内那珠
- 2位・・・6年男子100㍎ 大竹翼 女子80㍎H 松澤奈々子
- 3位・・・男子走り高跳び 庄司礼翔 4位・・・女子80㍎H 渡部笑瑠
- 5位・・・5年男子100㍎ 雪昊琳 男子走り高跳び 高橋倭都・小泉秀生
- 7位・・・男子走り幅跳び 折橋城太郎 10位 5年女子100m 遠藤和心
- 12位・・・6年100M 佐藤亜以斗 5年女子100M 小椋百々奈 走幅跳 遠藤壱羅